

真砂地区

No.	分野	地区別	質問・意見・要望等	議員と語ろう井戸端会議当日の議員回答内容	後日担当課回答	担当委員会
1	地域交通	真砂	真砂のバス路線は廃止になっているが、再度検討されないのか。事業者にも、「公共」という意識を持ってもらいたい。	真砂はあがっていない。今回廃止になった路線について、検討するという意味。		総務文教
2	地域交通	真砂	今回の路線バスの廃止について、市へ廃線の話があったのはいつか。	市へは7月、議会へは10月。法的なことがあり、口外はしていなかった。		総務文教
3	地域交通	真砂	真砂は市内と事情が違うので、高齢者でもなかなか免許の返納ができない。	地域の事情もある。		総務文教
4	地域交通	真砂	病院へ行くのに大変困っている。乗り換えが大変である。バス停へ行くのも大変、タクシーを使うと5,000円かかる。デマンドバスは、出るのは1便、帰るのは2便。久々茂のバスに合わせるのそうになっているが、病院に行くのには、診療時間や待ち時間がまちまちなため、帰りたい時間に利用するには中途半端な時間で、利用しない人が多い。買い物に利用しなくても、荷物があるとバス停から家まで持って帰るのが高齢者には負担になって大変。美都経由のバスは久々茂に停まらない。	持ち帰る。 デマンドについては、豊川までのルートには議論があった。複数検討された上で、トイレがあるという理由での今のルートとなっている。	乗合タクシー利用時の乗り換えの不便さについては把握しているが、一方で他の交通事業者が運行する路線と並行する区間等については一定の規制があることから、益田市地域公共交通会議において合意を得る必要がある。今後においても、引き続き他の交通事業者等と協議を進めながら乗り換えの解消を目指すとともに、乗り換え地点である停留所の整備等を検討する中で、不便さの緩和を図って行きたい。乗合タクシーのダイヤについては、路線バスの時刻に合わせた設定となっているため、路線バス事業者とも協議を行い、調整が可能であればダイヤ改正等も検討していきたい。	総務文教
5	地域交通	真砂	馬谷地区や下田地区の方の中には、タクシーを利用されている人が多い。タクシーの運転手は買い物したものを積んでくれるため。デマンドバスについては、利用者の需要に対して供給がマッチしていないので、使わない人が多い。結局、家族に送迎してもらったりしている。	持ち帰る。 デマンドについては、豊川までのルートには議論があった。複数検討された上で、トイレがあるという理由での今のルートとなっている。	乗合タクシー利用時の乗り換えの不便さについては把握しているが、一方で他の交通事業者が運行する路線と並行する区間等については一定の規制があることから、益田市地域公共交通会議において合意を得る必要がある。今後においても、引き続き他の交通事業者等と協議を進めながら乗り換えの解消を目指すとともに、乗り換え地点である停留所の整備等を検討する中で、不便さの緩和を図って行きたい。また、意見にあるように個別のタクシーには、その利点もあることからニーズに応じた利用をしていただきたい。	総務文教
6	地域交通 地域医療	真砂	診療所がなくなると予防接種も点滴もなくなる。かかりつけ医がなくなることになり、市内へ出て新たにかかりつけ医を探さなければならない。特に高齢者に関しては、夏場の脱水に対する点滴や冬場の予防接種など、不安が多い。早めに対応してほしい。市内に出ることができないため、診療所に来ている。デマンドバスについては、高齢者では年輪的に乗り継ぎはできない。高齢者が高齢を支える時代になっている。ラクータに乗って久々茂までは危険。真砂の高齢化率は56.1%であるため、移動手段を考えてほしい。	持ち帰る。 無医地区にならないよう、対策は必要と考える。先日、日赤など医療関係者と話をしたが、今後、市から何らかの返答や実施計画が示される予定。	【地域交通について】 乗合タクシー利用時の乗り換えの不便さについては把握しているが、一方で他の交通事業者が運行する路線と並行する区間等については一定の規制があることから、益田市地域公共交通会議において合意を得る必要がある。今後においても、引き続き他の交通事業者等と協議を進めながら乗り換えの解消を目指すとともに、乗り換え地点である停留所の整備等を検討する中で、不便さの緩和を図って行きたい。 【地域医療について】 真砂診療所は、令和7年1月から、斧山医院の出張所に代わり医師会病院が行う巡回診療所となっている。 このことにより、開設日は減るが医師や看護師及び診療曜日は変更せずに、また、薬局に出かけることが困難な方に対しては当日までに薬局から宅配をするなど、これまでの診療体制を維持していただいている。 なお、点滴や予防接種は、先生のご協力をいただける範囲で対応できるように協議をしているところである。	総務文教 福祉環境
7	地域振興	真砂	まだ運転できているのでいいが、10年後、若い人がいなくなった時が不安。草刈りもなんとかできるので、地区が維持できている。将来的に村部の維持をどう考えているのか。	地域振興については、市で条例を作る場合もあるが議員提案もできる。これまで4つ提案しているが、そのひとつである「中山間地域振興基本条例」に基づき、R7年9月ごろに実施計画が出来るのでご覧いただきたい。		総務文教
8	地域振興	真砂	中山間地域振興条例の提案趣旨はあるのか。	「総合振興計画」を細かくしたものが「中山間地域振興条例」で前文に書いてある。		総務文教
9	地域振興	真砂	中心部での自治会の加入率はどうか。	ほとんどの方が加入している。		総務文教
10	農林水産	真砂	農地の維持管理が大変。自分の農地で手一杯。草刈りへの単価を上げてもらえたらいいのに。	今後は、別団体とのつながりが大切になってくる。委託も考えてみては。市の持ち出しも、子どもへの支援と年配者への支援と分けて配分されている。 農地集積化計画も考えられていると聞いている。 人・農地プランも見直される予定。		経済建設
11	土木	真砂	市道久々茂原線を利用し、月1回文書配布するが、途中鉄板が敷いてあり、枯葉等が積もった場合大変危険。二人一組で行くが、携帯もつながらない場所。改良をきちんとしてもらいたい。	持ち帰る。(維持管理ができていのか確認)	市道の鉄板については林業関係者により重車両による路面損傷対策のために敷設されているものと思われる。あらためて現地を確認する。	経済建設
12	土木	真砂	除雪について、15cm以上積もらないとやってもらえないと聞いているが、真砂土木はよく除雪してくれる。基準等があるのか。	持ち帰る。	原則として15cm以上の積雪を確認したうえで除雪を行っている。	経済建設